

小学校の学習をサポート

鹿本小学校学習ボランティア

設立：2008年5月

会員数：30名



活動地区：江戸川区鹿骨地区
 活動日：学校の学習時間に合わせる
 活動場所：江戸川区立鹿本小学校
 会員条件：算数・書写・図画工作・家庭科・生活科（むかし遊びを教えられる）
 成人の方
 会費：なし
 入会方法：連絡責任者へ連絡

鹿本小学校学習ボランティアは江戸川区立鹿本小学校の学習支援をする活動しています。

同会代表の飯沼 倭雄さんは、江戸川総合人生大学子ども支援学科4期生として、10年前に子ども支援について学びました。

2006年に教育基本法が60年ぶりに改正されました。2008年7月には文部科学省が「みんなで支える学校・みんなで育てる子ども」のレポートを発表。その時に「学校応援団」という言葉が生まれました。この流れを受け、地域に住む人達がもっと学校活動に参画し、子どもたちの育成に携われるようにと同会を設立しました。

対象は同小学校の全学年です。活動内容は、算数と書写（硬筆、毛筆）、図画工作（のこぎりの使い方、くぎの打ち方）、家庭科（裁縫・ミシンの使い方）、生活（むかし遊び）の学習指導の支援があります。

同会の学習支援ボランティアについては、同小学校の学校経営方針に組み込まれ、地域住民によるボランティア活動により多様な学習の展開が求められています。また、学習だけでなく挨拶や生活マナーの指導などでコミュニケーションを図り、子どもたちの健全育成の一助に繋がっています。

活動の様子（算数の授業の様子）



学習支援をするクラスや時間割は学校と調整して決定します。



授業開始時は子どもたちと一緒に挨拶をします。



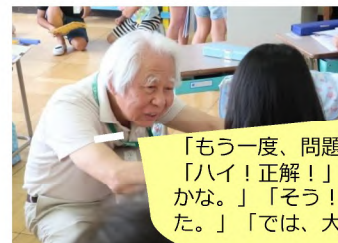
難しい問題の時は手を使って一緒に考えることもあります。



子どもがドリルを解いたら丸付けもします。また、話すときは子どもに視線に合わせて話します。



学校のご厚意で靴箱を用意してもらっています。



「もう一度、問題をよく読んで式を書いてごらん。」
「ハイ！正解！」「次に、その式になるわけも言えるかな。」
「そう！図にするといいね。よくできました。」
「では、大きな花まるをあげます。」



お問い合わせ希望の方は 江戸川総合人生大学事務局 まで
【電話】03-3676-9075